

「命の大切さを学ぶ教室」

13日(木)に、交通事故で息子さんを亡くした遺族の方から「命の大切さ」について講演をしていただきました。笹森義幸さん(国富町)は、平成14年に当時中学1年生であった長男の郁也さんを、部活動帰りの下校中に突然の交通事故で亡くされました。

講演を通して「自分の子どもが親より早く亡くなることの悲しさ」「加害者への思い」「交通安全を願う気持ち」「普段の夢や努力することの大切さ」などについて、私たちに伝えてくださいました。大切な息子さんを亡くした悲しい交通事故を風化させないために、この講演を続けていくことが「息子からもらった二つ目の仕事である」と話されていました。



突然自分の家族がいなくなったらとても悲しく、立ち直れないと思います。今日の笹森さんのお話しを通して、何気ない毎日がどれほど幸せで有り難いことであることや命の大切さについて改めて感じることができました。

また、毎日の交通安全を守ること、自分の夢をあきらめずに目標に向かって日々努力していくことの大切さについても考えさせられるいい機会になりました。

「ネット利用について考える」

16日の参観日では、県ソフトウェアセンターから講師をお招きして生徒・保護者を対象にインターネットやSNS(Social Networking Service)の適切な利用について講話を行いました。ネット依存症やトラブルの事例などについても詳しくお話しをしていただきました。

保護者のみなさんは、自分の子どもでのネット利用状況について把握しているでしょうか？ 正しく安全に利用できるように導くことは保護者の大切な務めです。保護者の責任の下に子どもたちのネット利用があること、様々な犯罪やトラブルから子どもを守るために親として行うべき教育と対策について常日頃から考えるとともに、いつでも子どもとネット利用について話すことを心がけていきましょう。



多くの保護者で熱戦 PTAミニバレー

PTA保体部(永友 丈清 部長)の主催で、恒例のミニバレーボール大会を、本校と東小学校の体育館で開催しました。多くのお父さん・お母さん方の参加があり、4パートに分かれて各学級とも2試合ずつリーグ戦を楽しく行いました。ベスト4のチームで準決・決勝を行い熱戦の末に、優勝が2年3組 準優勝3年2組 第3位2年1組と2年2組という結果でした。

上位2クラスは、8月に行われる児湯郡の大会に出場します。学校代表として、ぜひ優勝を目指して頑張ってください。



寄付をいただきました。

昭和35年(1960年)に高鍋東中学校を卒業された同窓生の方々(代表:小森 正隆 様)が、6月6日(木)に来校され、「学校の教育活動に役立てください。」と寄付金(115,491円)をいただきました。

東中を卒業されて数十年も経っても母校や後輩達のことを思ってくださいることに生徒・職員一同、大変有り難く感謝いたします。生徒の健全な育成のために有効に使わせていただきます。



24・25日(月・火)は期末テスト

6月24日(月)25日(火)は、1学期最後の定期テスト(期末テスト)です。

毎朝全員が前を通る生徒会掲示板に書いてあるメッセージです。

3年生は実力テストがあります。最後まであきらめずに頑張ってください。

また、今週から部活動が停止になります。期末テストに向けてしっかりと勉強していきましょう。

7/7(日)ビーチクリーン活動に参加しよう

7月7日(日)は、高鍋海水浴場(蚊口浜)で恒例のクリーン作戦が行われます。

(午前6時~約1時間 自由参加)

毎年アカウミガメが産卵するきれいな砂浜をみんなできれいにしましょう。

地元の中学生として、ボランティアで積極的に地域に貢献しましょう。